

この指と～まれ！！

コンセプト

ほく達は少年犯罪が起きる原因を調べていくうちに最近TVゲームなどで1人で遊ぶ子供が増えたことが関係しているんじゃないかと思いました。なぜなら1人で遊んでいると自分の事しか考えなくなり他人を思いやる心が育ちません。みんなで協力して遊べば、友情、思いやる心、命の大切さなどを考えることの出来る人になると思います。最近のニュースで耳にするような少年犯罪は昔はなかったのではないのでしょうか。今の時代だからこそ、みんなで遊ぶ。それを通して人間として成長していくこと。それが最大のテーマです。

少年犯罪の多発！！

OH!!

友達や小さな子供達の命
を簡単に奪う少年が・・・!

WHY?

人の心の痛みや、友達を大切に
想う気持ちが薄れているから。

WHY?

他人とのつながりが薄いから。

WHY?

No.2

さんじん君



TVゲームで一人で遊ぶから。

ADVICE



こういう時代だからこそ、
みんなと遊ぶことが大切だ！

ADVICE

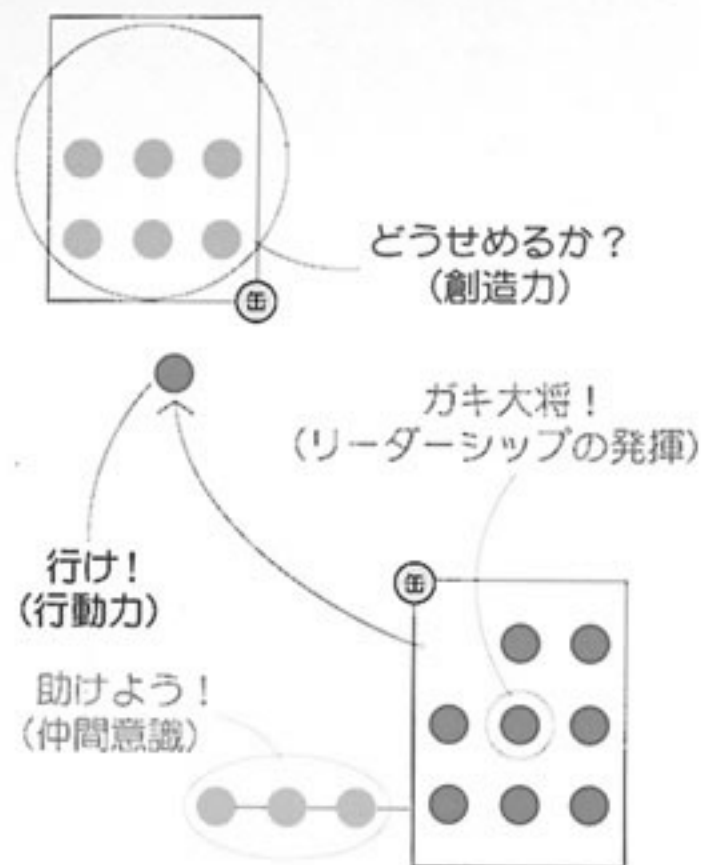


その遊びというのが.....

HOW TO

J JINTORI

公式陣取推進委員会



つまり、今の子供に特に大切な要素が多く含まれている遊びです。

1. 陣地の中にある缶を先に蹴ったチームが勝利。
2. 缶を取りに行き、敵チームの人にタッチされたら敵チームの所で捕まっていなければならない。
3. 捕まった人を助けるには、敵チームの所へ行き、仲間にタッチしなければならない。
4. 捕まった人は敵の陣地の外で手をつなぎ一列になって待機する。
助けに行くと仲間の間をタッチすると、そのタッチされた人から前の人しか逃げれない。
5. タッチの権利があるのは二者間で、後に出た方である。
6. 暴言、暴力的行為はしてはいけない。
7. 陣地は一辺2mとする。
8. 缶は陣地の隅に1個置く。
9. 缶を絶対蹴られないように守ってはいけない。

J JINTORI

© JINTORI 2004

仲間を集めて
参加しよう!

この大会は昔の遊び『じんとり』をリニューアルし、現代の子供に親しみやすくしたもので、それを大会にしたものです。
あなたも仲間を集めて参加しよう!

場所：各県の体育館

日程：春季大会（4月第4土曜日）

夏季大会（7月第4土曜日）

秋季大会（10月第4土曜日）

冬季大会（1月第4土曜日）

JINTORIのルール

1. 陣地の中にある缶を先に蹴ったチームが勝利。
2. 缶を取りに行き、敵チームの人にタッチされたら敵チームの所で捕まっていなければならない。
3. 捕まった人を助けるには、敵チームの所へ行き、仲間にタッチしなければならない。
4. 捕まった人は敵の陣地の外で手をつなぎ一列になって待機する。
助けに行くと仲間の缶をタッチすると、そのタッチされた人から前の人しか逃げられない。
5. タッチの権利があるのは二者間で、後に出た方である。
6. 暴言、暴力的行為はしてはならない。
7. 陣地は一边2mとする。
8. 缶は陣地の隅に1個置く。
9. 缶を絶対蹴られないように守ってはいけない。
10. 1チームの人数は10人とする。



詳しくはホームページで！
<http://www.jintorico.jp>

このような文書を全国の小学校の先生方に送ります。



今、多発している少年犯罪を防ぐ一つの方法としてこの遊びを提案します。

「カーン!!」という音が、日本中に、いや、世界中に広まる事を願って。

私達は薄れていく思いやりの心が育っていく事を信じています。

